

愛知大学東亜同文書院大学記念センター経過報告

91年7月18日／評議会「東亜同文書院記念基金」受託承認。

10月4日／山田家より「孫文・辛亥革命山田兄弟関係資料」受贈。

告。

92年1月24日／「孫文・辛亥革命山田兄弟関係資料」整理中間報告。

常設展示場―記念センターの設置構想盛り込む。

4月2日／「孫文・辛亥革命山田兄弟関係資料」学内展示。

6月29日／学部長会議へ「記念センター設置について」提案。

(今泉、江口、嶋倉、田崎、野崎、藤田)

9月26日／名古屋国際センターにて「孫文・辛亥革命山田兄弟関係資料展」開催。

弟関係資料展」開催。

93年1月8日／センター設立発起人(今泉)より学部長会議へ

「東亜同文書院大学記念センター準備委員会設置」を提案。

1月25日／発起人会「記念センター設立趣意書、準備委員会設置案」作成。

1月27日／学部長会議「記念センター準備委員会」の設置を

了承。

2月19日／学部長会議「記念センター準備委員会」の補足、

了承。

2月24日／評議会「記念センター準備委員会」承認。

3月8日／記念センター準備委員会発足(第一回会議開催)。

3月31日／瀨友会(賀来事務局長、脇田基金会運営委員長、

小崎理事、霞山会(近衛会長、小川副会長、小崎

理事、木下事務局長)に「記念センター」設置に

ついての趣旨説明と会長に顧問就任を要請。

4月6日／豊橋校舎入学式記念講演「愛大の原点は東亜同文

書院大学―建学精神の継承と発展」講師：小崎昌業氏

4月7日／名古屋校舎入学式記念講演「愛知大学との出会い

―その母体ともいえる東亜同文書院大学に学んで

講師：小林一夫氏

4月17日／第二回記念センター準備委員会。

4月19日／学部長会議で、「記念センター」設立を了承し、記

念センター規程案、記念センター93年度事業計画

と予算案を承認。

4月22日／評議会「東亜同文書院大学記念センター」設立を

決定。

5月29日／第三回記念センター準備委員会、記念センターの

設立日を五月三〇日と決定。

5月30日／愛知大学東亜同文書院大学記念センターを設立。

7月8日／瀨友会春名会長、霞山会近衛会長、東亜同文書院

基金会坂口会長に顧問委嘱。瀨友会賀来事務局長、

瀨友会小崎昌業氏、瀨友会鈴木信氏に運営委員発

令。(学内委員発令記載略す)

7月13日／愛知大学同友会伊藤会長に顧問委嘱。

7月30日／第一回東亜同文書院記念センター運営委員会。

10月1日／ブックレット「東亜同文書院大学と愛知大学―

九四〇年代学生達の青春群像」(六甲出版)を出版。

10月16日／「東亜同文書院大学記念センター発足記念・愛知

大学文化講演会」(講師：尾崎秀樹日本ペンクラブ

会長)朝日新聞社朝日ホール。

「東亜同文書院大学記念センター発足記念文歓会」

名古屋ヒルトンホテル。



11月29日／復旦大学歴史系、黄美真教授「東亜同文書院研究
をめぐって」講演。

12月2日／第二回東亜同文書院大学記念センター運営委員会。

94年3月25日／「愛知大学東亜同文書院大学記念センター報
創刊号」を刊行。

4月16日／第三回東亜同文書院大学記念センター運営委員会。

9月20日／「東亜同文書院記念基金記念賞」受賞の米カリフ
オルニア大学バークレー校訪問教授林文月女士
「日本文学の中国語訳」講演。

9月21日／東亜同文書院記念基金記念賞受賞のお茶の水女子
大学栗田尚弥講師「東亜同文書院大旅行の思想的
意味」講演。

11月15日／「孫文・辛亥革命山田兄弟関係資料―書簡類」の
マイクロフィルム作成。

12月1日／ブックレット「東亜同文書院大学と愛知大学第2
集」（六甲出版）を出版。

12月24日／第四回東亜同文書院大学記念センター運営委員会。
95年1月13日／「東亜同文書院大学学簿・成績簿」のマイクロ
フィルム作成。

3月20日／「同文書院記念報（愛知大学東亜同文書院大学記
念センター報）」第二号を刊行。

4月22日／第五回東亜同文書院大学記念センター運営委員会。

8月25日／村上武氏より根津院長遺品等受贈。

9月13日／（社）滬友会より東亜同文書院記念センターに寄
付金二〇〇万円贈られる。

9月18日／座談会「孫文・辛亥革命山田兄弟関係資料委託経
緯」開催。

10月20日／ブックレット「東亜同文書院大学と愛知大学―第
3集」（六甲出版）を出版。

96年1月11日／（財）霞山会より東亜同文書院記念センターに寄
付金五〇〇万円贈られる。

3月25日／「同文書院記念報（愛知大学東亜同文書院大学記念
センター報）」第三号を刊行。